



# べんけい通信

vol.10  
2025.3

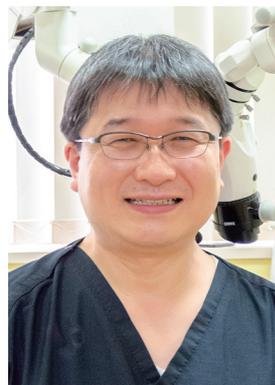
NEWS LETTER 担当：医療法人健進会 はやし歯科診療所 理事長  
京都市下京口腔サポートセンター  
林 誠司 先生

## 全身に影響を及ぼす歯周病

近年、様々なところで歯周病が糖尿病・動脈硬化・関節リウマチ・妊娠トラブルなどとの関連が指摘されているのを目にされると思います。

ただこのような記事をご覧になって「これは歯科からのセールスアピールではないの？」と否定的に解釈される方も少なくないのが現状です。

そこで何故歯周病が全身に影響を及ぼすのかについて病理を解説します。



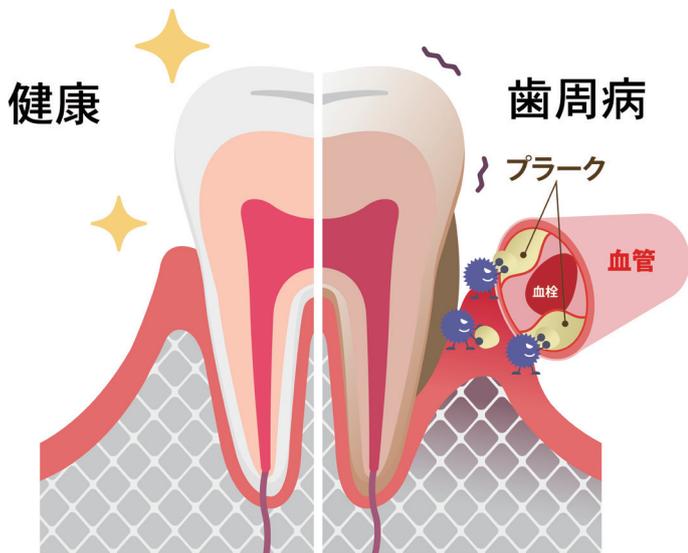
歯と歯肉との間には歯肉溝と呼ばれる隙間があり、歯肉溝の内縁上皮が潰瘍を形成するのが歯周病です。この溝の深さは正常値が3ミリ以下ですが重度の歯周病により5～6ミリになると潰瘍形成した内縁上皮の総面積はほぼ手のひらと

同じになります。

そしてこの潰瘍から細菌・毒素・炎症性サイトカインなどが全身血流を循環し、様々な疾患と関連していきます。

歯周病予防は歯の健康だけに留まらず全身の健康に関係していきます。

歯周病治療や管理についても是非“べんけい”にご相談ください。



発行：京都市下京区・南区・東山区在宅医療・介護連携支援センター

〒601-8452 京都市南区唐橋堂ノ前町 15-9 エステート南ビル 301  
一般社団法人 下京西部医師会内

電話：075-693-8677 FAX：075-693-3677

ホームページ：https://www.ishikai.or.jp/renkei-center/

E-mail：shimominami-ikai@ishikai.or.jp

